

平成21年1月20日
 産業労働観光部労政雇用課

 平成20年年末一時金要求受結状況
 (第3報・最終結果)

当課では、県内民間労働組合250組合を対象に平成20年年末一時金要求受結状況を調査しておりますが、20年12月31日現在で受結した180組合のうち有効回答のあった167組合(回答率66.8%)がまとまったので、その概要を発表します。

項目	平成20年12月31日現在						前年同期		受結額の 前年比 増減額 (円)	【参考】 受結額の前年 同一組合での 比較 (143組合) (円)	
	平均 年齢 (歳)	勤続 年数 (年)	平均 基準内 賃金 (円)	平均 要求額 (円)	月数 (か月)	平均 受結額 (円)	月数 (か月)	平均 受結額 (円)			月数 (か月)
組合 平均	40.1	16.3	247,766	605,749	2.4	455,685	1.8	483,691	1.9	28,006	19,326
組合員 1人平均	38.9	16.6	271,382	661,659	2.4	574,859	2.1	584,047	2.2	9,188	7,166

(注1) この調査は中小企業の組合を中心に実施しており、県内企業全体の動向を直接表しているものとはいえません。

(注2) 受結と回答のあった組合を単純に比較したもので、前年調査の同一組合との比較ではありません。

1 組合平均(単純平均)

(1) 要求状況

要求額の平均は605,749円(平均基準内賃金の2.4か月分に相当)で、前年同期の要求額(593,832円、2.4か月分)に比べて額で11,917円高く、月数で同数となっています。

(2) 受結状況

受結額の平均は455,685円(平均基準内賃金の1.8か月分に相当)で、前年同期の受結額(483,691円、1.9か月分)に比べて額で28,006円低く、月数で0.1か月分少なくなっています。

2 組合員1人平均(加重平均:38,289人)

要求額の平均は661,659円(平均基準内賃金の2.4か月分に相当)で、前年同期の要求額(648,710円、2.4か月分)に比べて額で12,949円高く、月数で同数となっています。

受結額の平均は574,859円(平均基準内賃金の2.1か月分に相当)で、前年同期の受結額(584,047円、2.2か月分)に比べて額で9,188円低く、月数で0.1か月分少なくなっています。

なお、前年調査との同一組合(143組合)について受結額を比較すると、組合平均では19,326円低く、組合員1人平均では7,166円低くなっています。

 本件についてのお問い合わせ先
 労働経済係〔担当〕渋谷
 (直通)280-5259 (内線)2815